

令和5年度高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議  
新見部会研修会（第1回）

日時：2023年9月9日（土）13：30～15：30

方法：集合研修

会場：新見市役所南庁舎 3階大会議室

参加人数：54名

テーマ：「認知症の人の家族の想いを聞く」

今回の研修会では、「認知症の人の介護をしてきた家族の生の声を聞き、認知症の人への対応や家族の想いの変化に触れ、参加した市民が認知症の理解を深めることができる」ことを目的とし、地域で本人ミーティングへの参加経験がある方やサポーター養成講座を受講された方、認知症に興味のある一般の方を対象に対面での集合研修を行いました。

当日の進行は以下のように行いました。

- ・全体の司会進行 新見市介護保険課包括支援センター 川上氏
- ・開会挨拶  
高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議 新見部会 土井浩二部会長
- ・研修
  - 第1部：講演 認知症と家族の会 岡山県支部会員の介護家族の方
  - 第2部：グループに分かれての意見交換 及び 質疑応答
  - 第3部：講話 認知症疾患医療センター 兒玉センター長
- まとめ：認知症疾患医療センター 兒玉センター長  
地域連携会議 新見部会 土井浩二部会長
- ・お知らせ 新見市介護保険課包括支援センター 川上氏
- ・閉会挨拶 新見市介護保険課包括支援センター 青木主幹

第1部では、認知症介護家族の方より、ご自身の介護体験について講演いただきました。第2部では、第1部での講演を聞いて感じたことや自身の体験に照らし合わせて思ったことを10のグループに分かれて自由に語り、その中で出てきた感想や質問を介護家族の方にお答え頂きました。第3部では、「介護は大変？どうしたらいい？」と題し、認知症疾患医療センター兒玉センター長より講話を行ないました。

今回の研修会では、サポーターの研修を受けたり、実際に認知症の方と関わったり、日頃から認知症に対して関心の高い方の参加が多くありました。そういった場で介護家族の方に講演していただくことで、改めて自身の学びや行いを振り返ったり、気づきを得られたりするよい機会となりました。